



紀の川市青少年センターだより

育み学ぶ元気なまち～ともに育み生涯学ぼう～
『地域社会全体で青少年を見守り育てる』

紀の川市青少年センター

〒640-0412 紀の川市貴志川町上野山256

TEL 0736-64-9888 FAX 0736-64-9889

実りの秋、学びと成長の季節へ！

残暑厳しい日が続いた9月でしたが、朝夕の風に秋の気配が感じられるようになりました。運動会や修学旅行、文化祭など、子どもたちにとっては学習やスポーツに取り組む充実の季節です。それぞれの行事を通して、多くの学びと経験を得られる実り多き秋となりますように――。



市内中学校への学校訪問実施

早朝のあいさつ運動で爽やかな交流を！

9月、青少年センターでは「夏季休業後の学校訪問」として、市内の中学校を早朝より訪問させていただきました。登校時刻前には校区内をパトロールしその後、校門付近でのあいさつ運動を行いました。登校してくる生徒たちに「おはようございます」と声をかけると、多くの生徒が元気にあいさつを返してくれ、爽やかで心地よい朝のひとときとなりました。また、訪問の際には校長先生より、夏休み中や新学期の学校の様子などもお聞かせいただきました。ご多用の中、対応いただいた先生方に、心より感謝申し上げます。

各校の訪問日

9月 3日(水)	打田中学校
9月 8日(月)	粉河中学校
9月11日(木)	荒川中学校
9月17日(水)	貴志川中学校
9月25日(木)	那賀中学校



打田中学校

粉河中学校

荒川中学校

貴志川中学校

那賀中学校

情報モラル教室

9月4日(木)に、打田中学校仙溪分校で「情報モラル教室」を実施しました。インターネットは便利な反面、使い方を間違えたらトラブルに巻き込まれることもあります。今回の教室では、インターネットの安全な使い方について、具体的な事例を交えながら学びました。

特にSNSでは、言葉や記号の使い方ひとつで相手に誤解を与えたり、思わぬトラブルに発展したりすることがあります。また、個人情報や自撮り写真をネット上に載せることの危険性、さらに、デジタルタトゥーと呼ばれる「一度ネットに載せた情報は完全には消せない」という問題についても理解を深めました。近年問題となっている、オンラインゲームを通じたトラブルや「闇バイト」などの危険性についても触れ、インターネットとの正しい向き合い方について考える機会となりました。

これからも青少年センターでは、子どもたちが安心・安全にデジタル社会を生きていけるよう、学びの場を提供していきます。



紀の川市青少年健全育成推進協議会・補導委員会合同研修会



9月9日（火）午後7時より、打田生涯学習センター視聴覚室にて「令和7年度紀の川市青少年健全育成推進協議会・紀の川市青少年補導委員会合同研修会」を開催しました。当日は、上岩出小学校や岩出第二中学校でスクールカウンセラーとしてご活躍中の伊東弘美先生（臨床心理士・公認心理師）を講師にお迎えし、「**スクールカウンセラーからみた生徒指導～“気になるこども”のミカタ～**」と題したご講演をいただきました。越智会長、鍋田教育長をはじめ、推進委員・補導委員・学校関係者など72名が参加し、日頃子どもたちと向き合っている立場から、深い学びのある有意義な時間となりました。参加者からは、「子どもたちの背景を理解する視点を改めて持つことができた」「今後の指導に活かしていきたい」といった感想が寄せられました。今後も、青少年の健やかな育成に向けて、取り組んでまいります。



【講演の概要】

発達的な課題をもつ子どもへの生徒指導上の支援が重要になってきています。特徴として、「抽象化」や「一般化」が苦手で、自身の体験が優先されやすく、間接的なかわりや体験では内容が理解しづらい傾向があります。また、先の見通しや予測が苦手です。かわりの際に心がけたいポイントは、同じ「指導」でも「否定や反省をうながすより**上書き**」例えやゆっくり丁寧な説明より**明確さ**が発達特性をもつ子どもには響きます。「どう教えるか」より「どう見せるか（**具体化・場面転換**）」が鍵になります。

和歌山県麻薬・覚醒剤・大麻乱用防止運動

本運動（10月1日～11月30日）は、薬物乱用を未然に防止するために、関係機関や団体が緊密に連携し、薬物乱用による危害を広く県民に周知し、県民一人一人の認識を高めることによって、薬物乱用の根絶を図ることを目的としています。近年では、国内の大麻事犯検挙人員が過去最高を更新し、特に30歳未満の大麻事犯検挙人員は大麻事犯全体の7割を占める深刻な事態になっています。



薬物乱用が社会にもたらす影響

薬物乱用はあなただけの問題ではなく、家族も社会も不幸にします！

対人関係の問題	社会的な問題
・トラブルの頻発 ・友人知人を失う ・孤立 ・家庭崩壊	・錯乱による殺人や交通事故 ・薬代ほしさに窃盗

薬物を買うためには、たくさんのお金が必要となります。金銭問題が発生し、周りの信頼を失います。

薬物乱用は**犯罪や事故**にむすびつきます。個人だけの問題ではなく、様々な角度から社会の安全をおびやかします。

薬物乱用が心身にもたらす影響

薬物を乱用すると、心身への影響が大きく、特に脳の仕組みが壊されて体に様々な問題が起こります。

薬物 → **脳** → **心臓や肺が動かさない** → **物が正しく認識できない** → **ルールが守れない**

幻覚！ 身体のコントロールが！ 死に至ることも！

過去に見た嫌なものの記憶と、現在見えているものを区別できず……

車の運転中、ハンドルをきれず路肩にぶつかってしまう！

交通事故 **心停止**

断るコツ

ハッキリ・キッパリ断りましょう！

薬物の誘いは**全部ウソ**です!!

1回だけなら平気さやせられるよ
みんなやってるよ
眠気がとれて、勉強ができるよ
イライラがとれるよ

NO

※和歌山県・警察・薬物乱用対策推進本部・薬物乱用防止指導員協議会が発行している薬物乱用防止パフレットのの一部より掲載。

紀の川市内の鳥獣情報



9月16日（火）17日（水）北長田地区でイノシシの目撃情報がありました。秋から冬にかけては、食べ物を探して人里に下りてくることがあります。万が一**イノシシに出会ってしまった場合**は、次の点に注意しましょう。

● 走って逃げない

イノシシはとても速く走る動物です。あわてて走ると、イノシシを興奮させてしまうことがあります。落ち着いて、**ゆっくりと後ずさりしながらその場を離れましょう。**

● 大声を出したり、石を投げたりしない

驚かせたり、攻撃されていると感じさせると、イノシシは防衛のために突進してくることがあります。刺激しないよう静かに行動してください。

